

トピックス

1. 惜別（技能実習生との別れ）
2. 外国人労働者の労働災害



福留経営労務管理事務所  
姫路龍馬会  
社会保険労務士・行政書士  
福 留 章

# 龍 馬 通 信

No. 92

2025 年 10 月号

## 秋分～寒霞～霜降の候 孤独に生きる

突然秋がやってきた  
昼間の暑さに遠慮がちだった  
秋がやっと季節の扉をこじあけた  
小さな秋から  
中くらいの秋へ  
朝晩はすっかり秋の気配  
夏将軍もそろそろ帰り支度  
名残りの暑さも  
少しずつやわらいで  
災害級の暑さ  
生物に危険を及ぼす暑さ  
猛暑・酷暑・極暑  
悲痛な名称が並ぶ  
そんな夏も  
やがて人々の口から遠ざかり  
一つの思い出の夏に変わる  
  
記録づくめの暑さが  
来年からも続くとすれば  
四季が一つ増えて五季とか  
夏と秋の間に  
「猛暑の夏」が加わるかも知れない

ほっと一息  
短い秋の訪れは  
人々の心に清涼な風を運び  
つかの間の安息を与える  
北の国ではもう冬支度  
日本は温帯から亜熱帯  
北海道で猛暑日  
そして台風上陸  
何かが違う

何かが変わった  
何かが  
  
秋の訪れは  
やがて冬を誘う  
熱く燃え盛った青春も  
いつの間にか  
過去の一瞬となる  
今年の秋は特に寂しい  
突然失ったものの  
大きさに立ち尽くすことも  
あれも、これも  
過去と割り切って  
今と未来に生きることなど  
まだまだ夢のまた夢  
記憶（思い出）は  
この身にまといつき  
振り払っても  
振り払っても  
折りに触れよみがえる  
「何もできない人だから」  
これに反発して頑張ってみても  
褒めてくれる人はいない  
観客のいないステージで



立つつくしているのは 誰だ  
天涯の孤独  
勇ましい掛け声  
秋の祭りは盛んだけれど  
すぐそばにいるべき人の  
いない寂しさは  
どうにもならない

一日一日を  
だからこそ大切に  
家族の分まで生きて  
生きて生きぬくことこそ  
私の願い 私の夢  
夢は小さくはかないものだけど  
大切に寄り添って  
生きていきたい



## 播州日誌

### 惜別（技能実習生との別れ）

ついにその日がやってきた。2025.9.16。BM サービスの一期生が、9月末で3年間の実習期間が終了。業種の関係で特定をとっても同業種には残れない。3人は三重県、山梨県、兵庫県に再就職、そして1人は帰国と決まっていた。訪問指導を1年経過後もずっと続けて1ヶ月に1度実施していた。事業主の依頼ではあったが、生活指導の事など考えると、1か月1度ぐらいの訪問はあった方が良くと思う。

その最終日だった。私からみれば孫かひ孫ぐらいの年頃の女性達。入国、就業は2022年の10月。コロナ禍のまだ真っ只中だった。BMとしては初めての契約、配属。最初は5人だったが1人途中で結婚の為、帰国した。

入職後すぐに目の異常（難病）が1人わかった。日本の医療ですら中々発見できなかった程の難病。進行性だが日常生活には影響が少ない。入替を提案した私達に社長の答えは「いや、縁があって当社に配属になった以上、3年間は面倒をみる。健康に差し支えるようなら合うような仕事を探す」この言葉に感動すら覚えた。少し見えにくいハンデを押して、3年間勤めあげこの人は兵庫県で飲食業で働く事が決まっている。

10時30分、この会社の安全衛生委員会の後、本人達を一堂に集め訪問指導する。元気そうな4人、寂しそうな私に気づいて「先生、元気出して、頑張ってるね」と声をかけてくれる。健康や生活、仕事の状況の聞き取りの後、今日は公式には最後の日だと告げて挨拶をする。「早いもので、あっという間の3年。特に問題もなく元気に……」途中で言葉が出なくなり込み上げる思いが溢れて涙になった。「元気によく頑張ってくれました。この3年間会社で学んだこと、親切にしてもらった事など「感謝の気持ちを忘れないように次の仕事も頑張ってください。先生はいつもあなた達のそばに……います」「また逢えることがあったらいいね。きっと会いましょう」とぎれとぎれの挨拶に皆んな涙ぐんで聞いてくれました。いつもの（毎回卵を差し入れしていた）プレゼントをした時、彼女らが用意した紙袋を手渡してくれた。それに手作りのひまわりの布製の置き物も。涙をこらえるのに必死でお礼を言った。「お手紙を入れておきました」「後で読んでね」うんうんとうなづきながら記念撮影。仕事もあったのでそれで終わりにした。

手紙には異口同音に感謝の気持ちが綴られていた。「入国して初めて会った時から先生は親切で私達は本当に

助かりました。」「御恩は忘れません。ありがとうございました」帰社して開封した手紙。涙がぽたぽたと落ちてそのメモ用紙を濡らした。本当に良かった。管理団体という外国人雇用の「受入れ機関」を設立したことは間違いなかった。

人材確保と労働契約。色々な小さな出来事はあったけれど無事にそれなりの稼ぎをして飛び立つ技能実習生。



タムさん、リーさん、ニュウさん、ユエンさんありがとう  
そしてこれからも頑張る。

2025. 9. 29

## 外国人労働者の労働災害

外国人労働者数が令和6年には過去最高となり約230万人に達した。深刻化する労働力不足の背景を考えると、この数は増えることはあっても減ることはないを考える。

外国人労働者の労働災害（労災）も多発しており、企業の安全管理体制が問われる喫緊の課題となっている。その発生頻度を示す（年千人率）は日本人を含む全労働者の平均を上回っており効果的な対策が必要である。具体的に見てみると外国人労働者の労災による死傷者数は平成20年の1443人に対し、令和6年には6244人と約4倍に増加している。特に製造業での罹災が目立っており労災リスクは製造業において最も高い。技能実習生である場合が多く、その原因として日本語でのコミュニケーション不足や作業に不慣れな傾向にある技能実習が多数就労している現実が今後の課題となる。

製造業といっても業種業態は多様でありその業種別に細かな教育訓練が必要となる。何と言っても日本語能力が1つのキーポイントである事には相違ない。

外国人は少々意味不明でも「わかった」と返事する場合が多い。その業種の特性に応じた労災リスクを丁寧に選択し、きめ細やかな指導教育を継続的、組織的に実施しなければならない。

要因として考えられるのはコミュニケーション不足でいわゆる日本語の壁が存在する。安衛法により注意喚起語などは各国の言語で書くことになっているし、会社によっては安全衛生委員会の議事録を多国語で翻訳して周知を図るなどしている。

技能実習生は本来 N4 程度の日本語能力を前提にしているが実態として高卒程度の学力であり母国での4ヶ月研修、日本での入国後1ヶ月の研修を経てもその能力はN5程度としか考えられない。送り出し機関においてももっと実務的な仕事に関連した日本語教育を実施してもらいたい。言葉が話せることで身を守ることも仕事を覚えることも可能になる。出来るだけ少なくともN4の能力をもって入国してもらいたいと思う。

私は、日本語の習得こそ労災リスクへの最高の効果的な対策であると信じている。



2025. 9. 29

## 福留事務所のみんなにあれこれ聞いてみよう！



- ① 夏の終わりを感じた瞬間
- ② 最近の出来事



江平

- ① 早朝、家の外に出たときの空気
- ② 祭りに向けて毎晩、長女の太鼓の練習にお付き合い。役員もあたっているの目まわりの忙しさです💦



福留先生

- ① 朝、ウォーキングの途中で深呼吸をした時見えた空の色と雲の形
- ② アラジンのトースター高性能だと聞いていたが3回に1回は焦がしてしまう。何か変？



松本

- ① 朝家を出ないといけな時間まで駐車場で子供と汗をかかずにシャボン玉ができるようになったこと
- ② この時期になると毎年コウモリが毎日玄関にフンを落としていきます…対策があれば教えてください…。



康博さん

- ① コンビニでおでんが並びだしたら🍢
- ② 石焼き芋食べ秋の訪れを実感した🍠



中村

- ① かき氷が食べたいと思わなくなった時熱いお茶と団子が食べたくなります🍡
- ② オーストラリアの留学生がホームステイに来てます。3つ子だけどー卵性双生児身長 193 cmの男の子。こんな珍しい人に今後会うことはないと思います



## ～ 出生後休業支援給付金とは？ ～

出生後休業支援給付金とは、令和 7 年 4 月 1 日から新しく始まった制度で、いわゆる育児休業給付金の上乗せ給付のことです。特に男性の育児休業の取得率向上を支援する制度となっています。

トータルで 14 日以上育児休業を取得する予定のある方は、

- ・ 出生時育児休業給付金（通称：産後パパ育休）（67%）
  - ・ 育児休業給付金（67%）
- + 出生後休業支援給付金（13%）の給付

さらに育休期間中は健康保険料や厚生年金保険料などの社会保険料が免除となります。

※産後 8 週間のうちに 14 日以上休業、産後 8 週間のうちに育児休業が終了するパパ → 産後パパ育休

※産後 8 週間のうちに 14 日以上休業、さらに産後 8 週間以降もお休みをされるパパ → 育児休業

<対象者>

子どもの出生直後の一定期間内に両親ともに 14 日以上育児休業を取得した従業員

※配偶者が就労していない場合等は本人のみの取得も対象

<支給要件>

被保険者（パパ）は取得する育児休業の日数によって、産後 8 週間以内に「出生時育児休業（産後パパ育休）」または「育児休業」を 14 日以上取得、被保険者（ママ）は産休終了後に「育児休業」を取得。

※配偶者がいない等の一定条件下では、配偶者の育児休業を要件としない例外あり。

<支給額>

最大で 28 日間、休業開始時賃金日額の 13%相当額。

